第40回 水と緑のフェスティバル

水と緑の図画コンクール



令和7年度

徳島市 徳島市水と緑の推進協議会

小学一年生

特選

井川 稀帆 (渋野小学校)



審査員講評(特選)

夜の徳島で、眉山や 新町川が流れる場所へ 花火を見に行った、美 しい花火が思い出には く残り、楽しさがよく伝 わってくる絵画でした。 夜の情景を表現しようと する視点が他の作品に はなく、良かったです。



清 日菜子(川内北小学校)



半田 橙佑(津田小学校)

小学一年生

入選



後藤田 妃莉 (南井上小学校)



大石 透矢(助任小学校)



鳳木 悠人(八万小学校)



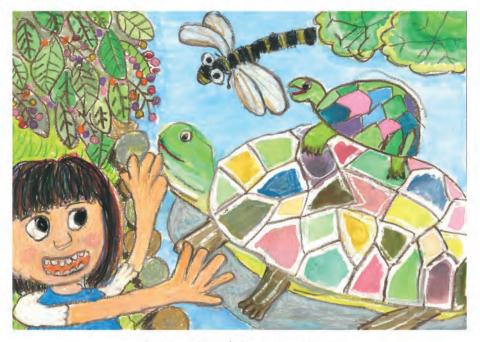
丸岡 想和(加茂名南小学校)



田野 真悠(八万小学校)

審査員講評(全体)

今年は暑さが厳しかったのですが、水と緑の自然の中で元気よく過ごしたのがとてもよく伝わった作品が多くて選考に苦労しました。素直で子供らしい情熱を感じる作品を選びました。



山田 ひかり(富田小学校)

審査員講評 (特選)

野原の近くの池で亀を見つけた時の嬉しさが、ダイナミックな構図で素直に表現されており、好感が持てました。色を重ねて塗るなど工夫を凝らした様子が伝わってきました。



西山 結芽 (助任小学校)



米川 宗佑(渋野小学校)

小学二年生

入選



藤村 青(助任小学校)



齊藤 湊也(助任小学校)



髙根優奈(八万小学校)



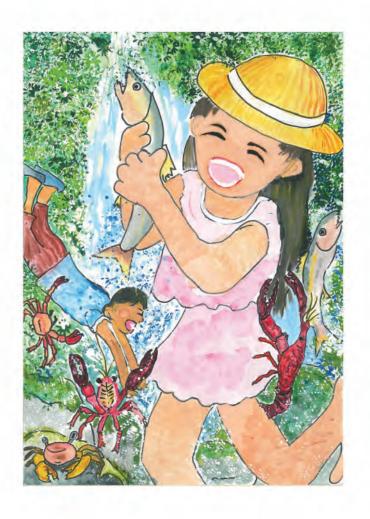
木元 咲花 (国府小学校)



中元 亜子(上八万小学校)

審査員講評(全体)

体験したことや見た風景のどの場面を、どのような画材や技法を使って描くかを考えて制作するようになってきました。子供の声が聞こえてくるような、パッションあふれる作品を選びました。選外となった作品についても、最後まで水と緑の美しさに向き合い、作品を仕上げた皆さんの努力を褒め称えたいと思います。



審査員講評(特選)

渓流で虹鱒(にじます) を掴み取りした場面が、 とても生きと素直に 表現されていました。人 物の動きや表情、魚々の りにいる生き物、木かの 動きもよく考えて描かれ ていました。水と緑のの むいました。水と緑のの 晴らしさが、大変よく 現された作品です。



深名 柚衣(助任小学校)



小川 桔平(上八万小学校)

小学三年生

入選



炭谷 嘉輝(国府小学校)



香留 奈未(富田小学校)



瀬名波 琉心(富田小学校)



松内 オリビア 美優 (八万小学校)



上田 朝陽(富田小学校)

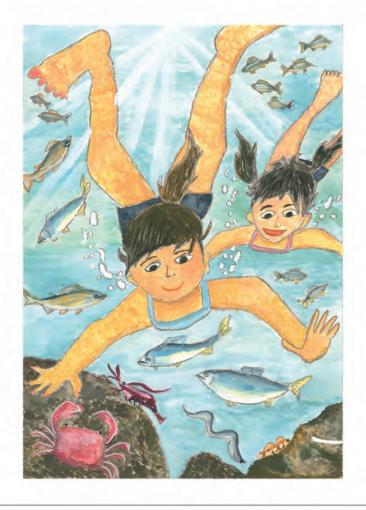
審査員講評(全体)

三年生になると個性が出てきて、 作品の完成度に大きな変化が見られるようになりました。風景をどこからどのように描くかについて、とても苦労している様子が伝わってきました。それでも挑戦しようとする作品が増えてきたことを嬉しく思います。水と緑の中で感じた豊かな気持ちを大切にして、これからもさまざまなものに挑戦し、成長していってもらいたいです。

小学四年生

特選

萬年 紗菜 (渋野小学校)



審査員講評(特選)

水の中でいろいろな 生き物の観察ですね。 色の組み合わせも良く、 水面からの太陽の光が きれいですね。



小島 康暉 (渋野小学校)



真尾 心乃美 (国府小学校)

小学四年生

入選

柴田 要(佐古小学校)



坂田 貫左 (川内北小学校)



大石 佳凜(助任小学校)



田中 悠翔 (川内北小学校)





織田 翔瑛(八万小学校)

審査員講評(全体)

水と緑の風景や遊びや動物の様子が皆さんの絵にとても良く描かれていました。それぞれの作品がどれも良くできていて、選ぶのに悩みました。

小学五年生

特選

元川 璃久(北井上小学校)



審査員講評(特選)

川へ遊びに行った思い出ですね。2人の表情がよく描かれており、本当に楽しかった様子が伝わってきます。川の向こうまで丁寧に描かれていて、そのときの情景がよく分かりました。



池村 東洋 (津田小学校)



松浦 央将(北井上小学校)

小学五年生

入選



坂東 輝一(国府小学校)



小島 捺葵(上八万小学校)



堅田 樹(津田小学校)

新田依久乃(上八万小学校)



兼田 敬成 (川内北小学校)



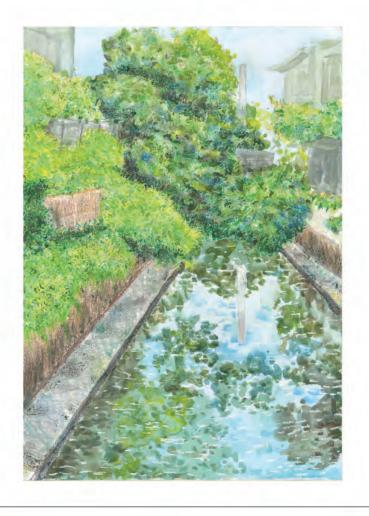
審査員講評(全体)

どの作品も自然の景色や皆の思い出を、心を込めて描いてありました。 細かく描かれていて楽しさや心地よさが伝わってくる作品を選びました。

小学六年生

特選

大黒 日菜多 (佐古小学校)



審査員講評(特選)

「本当に大切なものは 自分のすぐ近くにある」 ことをとても美しく描い た作品だと思います。 水面に映る葉影と奥行 きのある表現に感動しま した。



北村 実紅 (南井上小学校)



三宅 美羽 (加茂名南小学校)

小学六年生

入選



株田 龍和(宮井小学校)



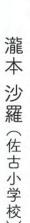
中川 聖梛 (新町小学校)

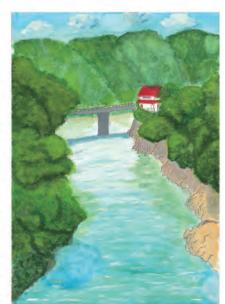


粟谷 希乃香 (川内北小学校)



佐々木 絆凪 (国府小学校)





審査員講評(全体)

どの作品も一生懸命描かれており、選別に苦労しました。さまざまな 景色や思い出が素晴らしい色使い で表現された作品ばかりでした。

中学一年生

特選

秦野 翔(鳴門教育大学附属中学校)



審査員講評 (特選)

画面中央に1本のトウモロコシの実と葉。背景に草原、青空に白い雲というシンプルな構図に、自然の力強さを感じます。トウモロコシの実は一粒ずつ写実的に描きこんでいますが、葉や熟していない実は造形的に表現していて、その対比が面白いと思いました。



宮本 一吹 (八万中学校)



日開 凜華(上八万中学校)

中学一年生

入選



坂田 蔵之左(川内中学校)



伊勢 翔矢 (城ノ内中等教育学校)



佐藤 千陽 (城西中学校)



竹見 麻央(応神中学校)



審査員講評(全体)

自然に対する作者の考え方や想いがストレートに伝わってくる作品を選びました。

詩が浮かんでくるような。噴出し が入っているような。

中学二年生

特選

飯富陸斗(川内中学校)



審査員講評(特選)

水面から飛び立った 瞬間のカワセミでしょう か?その黒く大きなら は、鑑賞者をいろいる は想いへ導いてくれる ようです。水面、空、緑 の葉の繊細な色かい 丁寧な描法は魅力にあ ふれています。



清水 美沙希 (川内中学校)



笹田 倖平(富田中学校)

中学二年生

入選



迎 彩名(城東中学校)



中学校)



近藤 実幸(鳴門教育大学附属中学校)



北原 虎汰郎(応神中学校)

福本 桜里日(鳴門教育大学附属中学校)



審査員講評(全体)

作者の内面の世界、写真のひとコマ、写生画的な作品など、切り口の 幅広さが目立つ学年でした。

今回選ばれた作品にもその多様性 を感じていただけるかもしれません。



審査員講評(特選)

対象物をしっかり観察できている作品です。 橙色のカンナと葉、曲線を描きながら続く玉垣や側溝の蓋まで、濃や側溝の蓋まで、濃い上でが正確で色彩の濃りまで、特徴をしっかりまっぱい木の枝の広がりは、画面をグッと引き締めています。



畑田 樹(城西中学校)

中学三年生

人選

(城ノ内中等教育学校)



(城西中学校)



(津田中学校)



審査員講評(全体)

出品点数が例年以上に少ないのは残念でしたが、描くことが好きということが伝わる作品ばかりであったのは嬉しく思いました。

